

3月10日は東京都平和の日

問合せ 企画政策課⑩ 314

黙とうにご協力ください

東京大空襲をはじめ戦災で亡くなった方を追悼するとともに、世界の恒久平和を願い、黙とうを行います。ご協力をお願いします。
日 時 3月10日(火)午後2時から1分間



合わせて、羽村市と青梅市合同で、「東京の大空襲資料展」を行います。

日時・会場

東京の大空襲資料展
羽村市・青梅市合同開催

世界ではテロや紛争がまだまだ起きています。日本も過去には悲惨な戦争を体験し、昭和20年3月10日には、死者が10万人とも言われる東京大空襲がありました。戦争の悲惨さや平和の大切さを今の若い世代に伝え、平和について皆で考える機会となるように、3月10日の「東京都平和の日」に

◆羽村市：2月29日(土)～3月11日(水)の午前8時30分～午後5時15分
羽村市役所1階市民ホール
※土・日曜日の午前11時45分～午後1時を除く。
◆青梅市：3月2日(月)～11日(水)の午前8時30分～午後5時15分
青梅市役所1階ロビー
※土・日曜日を除く。5日(水)は午後8時まで。

男女共同参画に関するミニコラム Vol. 9

防災に女性の声を



執筆者 神子島 健さん

(第10期羽村市男女共同参画推進会議会長、東京工科大学教養学環准教授)

問合せ 企画政策課⑩ 314

台風や豪雨による洪水、地震、火山の噴火など、日本列島ではいづどんな災害に遭遇してもおかしくありません。今日は東日本大震災以降さかんに言われている「地域の防災における女性参加」について考えてみたいと思います。

東日本大震災の事例では、避難所の運営が男性中心に行われ、女性用トイレの使用方法や、下着・生活用品などの支援物資の配布といった点への配慮がなく、女性が本来ならしなくて良いような我慢を強いられたことが報告されています。男女で、さらには年齢などによっても災害時におけるニーズが違うことを前提に、避難所運営一つとっても多様な視点を反映させる必要があるのです。

「緊急時だから少しくらい我慢しなければ」となりがちですが、「我慢」するべき基準の線引き自体、例えば健康な若い方と持病のある年配の方では違ってくるでしょう。そうした違いを誰かが勝手に判断するのではなく、さまざまな人がコミュニケーションを取りながら話し合う中で考えることが必要です。

女性が防災に積極的に関わることには、別の利点もあります。羽村市の現状を考えても、若い男性は仕事に追われ、しかも多くは市外に働きに出ています。女性の方が地域で生活する時間が長く、その分地域内でのネットワークを持っています。被災して困ったときに支え合い、助け合うにも、具体的に何かするにはそのようなネットワークが重要になります。防災にも、こうした視点を取り入れることが必要な時代が来ているのです。



羽村市聖火リレーサポーターを募集します！

問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室⑩ 345

市内の聖火リレーは7月13日(月)、スポーツセンターを出発地、動物公園(歩道橋前)を到着地としたルートで行われます。この聖火リレーの運営に協力していただく「羽村市聖火リレーサポーター」を募集します。聖火ランナーや観客と一体となって、羽村市での聖火リレーを盛り上げましょう！

活動日時 7月13日(月) 2～4時間程度
※聖火リレーはスポーツセンターを午前9時40分に出発する予定です。
※活動時間は変更となる可能性があります。

活動場所 市内の聖火リレーコース沿道、出発式会場、聖火ランナー集合場所など

※聖火リレーを観覧できない場所への配置となる可能性があります。
対象 次の①～⑤のすべてにあてはまる方

- ①平成14年4月1日以前に生まれた方
- ②市内在住・在勤・在学の方、市内で活動する団体に所属している方、杏林大学の学生・教職員
- ③日本語による簡単な会話(意思疎通)ができる方
- ④東京都聖火リレー実行委員会が指定するボランティア活動ができる方

(左記の活動内容参照)
⑤羽村市が指定する日時の説明会に参加できる方
※活動日時点で未成年の方は、保護者の同意が必要です。

募集人数 210人(先着順)
活動内容

- ①聖火リレー沿道の走路管理
 - ②聖火リレー沿道周辺の観衆・雑踏の整理
 - ③コース沿道の資機材(コーン、バー、立入禁止テープなど)の設置、撤去のサポート
 - ④出発式会場および聖火ランナー集合場所での運営補助や案内など
 - ⑤各活動場所における準備業務補助、後片付けおよびゴミ拾いなど
- 応募方法 3月2日(月)～31日(火)に、募集要項を確認の上、申込用紙に必要事項を記入し、ファクス、Eメール

注意事項

- (1)活動は無償で行っていただきます。
 - (2)活動にあたっての支給品は説明会でお知らせします。
 - (3)交通費は自己負担とします。
 - (4)活動中の食事は自己負担とします。
 - (5)事故やケガには、市で加入する保険の適用範囲内で対応します。
- ※詳しくは、募集要項を確認してください。

申込み・問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室
FAX 554-2921
s109000@city.hamura.tokyo.jp

オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグ展示



▲平成30年のフラッグ展示の様子

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、気運醸成や大会・競技への理解促進を図るため、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグを展示しています。

羽村市でのフラッグ展示は、今回で3回目となります。ぜひご覧ください。

期間 3月8日(日)正午まで
会場 市役所1階市民ホール
主催 東京都/東京2020組織委員会
問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室⑩ 345

聖火リレーサポーター 今後のスケジュール(予定)

3月2日～31日	ボランティア募集
4月	説明会開催日程の連絡
5月～6月	説明会開催
7月13日(月)	活動日

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。